



合唱ワークショップ

楽譜から読み取るバッハの世界 & 声楽家によるヴォイストレーニング

歌えば歌うほど、その魅力にはまってしまおうバッハの音楽。
今回のワークショップでは誰もが耳にしたことのある
有名なコラール「主よ、人の望みの喜びよ」などを題材に
音楽修辞学（レトリック）の基礎的な説明とあわせて
バッハの楽譜に隠された秘密を解き明かしながら歌っていきます。



指揮／合唱指導 奥村泰憲



発声指導 大沼徹（5月）



発声指導 柏原奈穂（6月）

日時：5月20日（土）森下文化センター 第1レクホール
13:15～16:30（約30分ごとに換気休憩あり）

6月17日（土）板橋グリーンホール1階ホール
13:00～16:15（約30分ごとに換気休憩あり）

曲目：カンタータ147（BMV147）の終曲のコラール
マニフィカト（BMV243）より Sicut locutus est
クリスマスオラトリオ（BMV248）の終曲のコラール
Jesu, meine Freude（BWV227）より
最初のコラールと So nun der Geist

両日とも参加費は無料です。内容は少し変更になる可能性がございます。
1日だけの参加もOK！未経験者大歓迎！お気軽に合唱体験を♪

フィルハーモニッシャー・コール事務局（合唱団プロフィールは裏面参照）

ホームページ：<http://www.ph-chor.com> E-mail：contact@ph-chor.com

※できれば5日前までにメールにて申し込みをお願いいたします。

※楽譜PDFを事前にメール送付いたします。

ご自身で印刷もしくはタブレット端末などで見られるようにしてください。

※不織布マスク着用、ソーシャルディスタンスを保っての歌唱となります。

※申し込み時にお知らせする感染症対策等の注意事項を守ってご参加ください。

※お子様連れでのご参加については申し込み時にご相談ください。



HP



Facebook

フィルハーモニッシャー・コール (PHC)

第6回演奏会に向けて団員募集！

1996年初演のバルメリ「ブエノスアイレスのミサ」は バンドネオン／ピアノ／弦楽による伴奏のタンゴ調のミサ曲です。バッハとバルメリ、およそ280年の時を越える刺激的なプログラムをPHCで一緒に歌いましょう！！

フィルハーモニッシャー・コール第6回演奏会

バルメリ「ブエノスアイレスのミサ」

バッハ「モテット3番」「名曲集」

日程：2024年1月28日（日）午後開演

会場：北とぴあ さくらホール

出演：〈指揮〉奥村泰憲 〈バンドネオン〉早川純

〈独唱〉池田香織 〈ピアノ〉渡辺まどか

〈管弦楽〉フィルハーモニッシャー・コール・アンサンブル



早川純



池田香織

リハーサル日程 2024年1月6日（土）午後（独唱との合わせ） 1月20日（土）午後（全体リハーサル）

初心者の方も大歓迎です！見学は随時受け付けております！！
ホームページの練習日程をご覧ください、前日までにお問い合わせフォーム
またはE-mail: contact@ph-chor.comにてお気軽にお申し込みください。

入団費：1,000円

団費：月額 5,000円（但し、30歳未満の学生は2,500円）

練習日：第1・3土曜日午後、第4金曜日19:00～21:00



フィルハーモニッシャー・コール (PHC) は「音楽を愛する人の合唱団」を意味します。前身は音楽に携わる企業であるパイオニア株式会社をバックグラウンドとした「パイオニア合唱団」で、1995年から20年にわたって充実した演奏活動を行いました。2015年にその伝統を引き継いで自主運営の社会人合唱団となり、現在は50余名が所属しています。オーケストラと共演する演奏会を中心に、プロのオペラ歌手による本格的な発声指導を受けての技術向上に努め、合唱の楽しみを通じて団員同士の親睦を深めています。これまでの主催演奏会では、ラター「マニフィカト」、モーツァルト「戴冠ミサ」、プッチーニ「4声のミサ曲」、バッハ「ミサ曲短調」など、さまざまな作曲家の作品を取り上げました。コロナ禍による活動休止や第4回演奏会の延期／中止を経験しながらも、対面やオンラインでの活動を続けて2022年7月には約3年ぶりとなる第5回演奏会を無事に開催し、シューベルト「ミサ曲第2番」やブラームス「ネーニエ」、ドブログス「ミサ」を演奏しました。現在は2024年の第6回演奏会に向けて、素晴らしい先生方のご指導のもとバルメリやバッハの楽曲に取り組んでいます。



2019年 第3回演奏会



2022年 第5回演奏会